

第18号

平成26年6月

発行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



隠岐島前病院の医師及び医療スタッフ（新しい機能回復訓練室にて）

昨年度、旧黒木保健所を有効活用し、機能回復訓練室等を整備しました。住民の皆さまにとって親しみやすい病院になるよう職員一丸となって取り組んでいきます。（詳細は6ページをご参照ください）

○主な内容○

- ・ 平成26年度隠岐広域連合
施政方針の概要について
- ・ 平成26年度隠岐広域連合
当初予算の概要
- ・ 隠岐島前病院について

隠岐4町村総人口

	総人口	21,094 人
	男	10,130 人
	女	10,964 人
	世帯数	10,313 戸

（平成26年5月末現在）

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016
TEL:08512-6-9150（代表）
FAX:08512-6-3330
E-mail:info@okikouiki.jp
ホームページ
<http://www.okikouiki.jp>

平成26年度隠岐広域連合施政方針の概要について

隠岐航路事業

隠岐航路について、本年、3月1日より超高速船レインボージェットが就航しました。安全な就航に向け、隠岐汽船(株)等関係機関と調整を図りながら、島民の利便性の確保、観光客の誘致をはじめとした観光産業に大きく寄与するよう努めます。



高い就航率(96.8%)で運航しています
(平成26年3月1日～5月末日現在)

【参照】平成25年3月1日～5月末日 84.7%

介護保険事業

団塊世代の65歳到達により、一昨年度から第1号被保険者数(65歳以上の被保険者)は急速に増加し、高齢化のスピードが一層早まっています。その傾向は今年度も続くものと思われます。

このような状況の中、引き続き介護保険事業を円滑に運営していく為に、介護保険事業計画に基づき介護予防事業を積極的に進め、要介護状態の軽減や重度化防止を図るとともに、介護費用適正化プログラムを基

に介護給付の適正化に努めます。

本年度は第6期介護保険事業計画の策定年度となります。介護保険制度施行後14年が経過し、現状と課題を踏まえ、将来に向けた制度の見直しが現在厚生労働省において行われています。この制度改正によって示される新たな方向性を基に、構成町村である隠岐4町村の方針及び住民ニーズ等を反映した第6期介護保険事業計画を策定します。



また、懸案となっている保険料の未納対策についても、みんなで支えあう介護保険制度の基本理念に沿って、より公平性を維持する為に収納率の向上に努めます。

隠岐島前病院事業

平成26年度の診療体制は、昨年と同様に常勤医師6名と非常勤医師により8診療科を継続します。

医療スタッフについて、情報発信の成果もあり昨年は看護師6名を採用しました。また、4月には2名の看護師を採用しており、看護師については、徐々に充足していきます。



今回の施設は、既設病院と渡廊下でつながっています

隠岐病院事業

しかし、薬剤師など医療スタッフは依然として不足している状況にあるため、今後も引き続き、全国への情報発信等を継続的に行っていきます。

リハビリテーションの環境整備につきましては、昨年度、旧黒木保健所を活用した施設整備を行いました。地域のニーズに対応したリハビリテーションの充実や経営の改善につながるよう努めます。

平成20年度の基本計画策定からスタートしました新隠岐病院整備事業がすべて終了し、狭隘化の解消による優れた療養環境の確保、屋上ヘリポート開港による救急搬送体制の充実、医療機器の更新による検査・診断機能の向上などが図れましたので、隠岐医療圏の中核病院としての機能を発揮させ、安心、安全な医療を提供します。

診療体制につきましては、引き続き島根大学、島根県等からの支援、また昨年4月に麻酔科医師を招聘させていただき、15科の診療体制を維持します。

耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科

を始め、多くの診療科で支援をいただいておりますが、今後、関係医療機関等の協力と理解を仰ぎながら、引き続き医師招聘に努めます。

また看護師、医療技術職員等につきましても、依然、確保が困難な状況が続いています。医療従事者の確保対策の一つとして、医師、看護師等に選ばれる魅力ある病院づくりに取り組むとともに、離職防止や復職支援のための環境改善等も進めます。

病院経営につきまして、平成26年度診療報酬改定では、本体部分はプラス0.73%、薬価改定等でマイナス0.63%、全体の改定率はプラス0.1%となりましたが、本年4月より消費税率の引き上げもあり、依然として厳しい経営環境であることを念頭に置き、引き続き経営改善に努めます。



消防事業

昨年10月の伊豆大島の土砂災害をはじめ、県内でも昨年7月に津和野町において、かつてない大雨による甚大な被害が発生したことは記憶に新しいところですが、近年の自然災害は大規模化の傾向にあり、これまでに増して消防力の充実強化が求められています。

隠岐広域連合消防本部においても、地域住民の安全安心を確保すべく、消防力の基本となる職員一人ひとりの資質向上を図り、消防、救急、救助、防火、防災等各種消防業務の円滑な遂行に努めます。



移転新築予定地(西郷南中学校下)

施設整備について、本年度末に竣工を予定しております消防本部庁舎の移転新築整備、併せて消防救急無線のデジタル化、通信指令システムの更新整備に取り組み、また、老朽化した本署の高規格救急車の更新を行い、あらゆる災害に迅速、的確に対応できる消防体制を整備します。

知的障がい者支援施設事業

仁万の里について、本年4月より運営が社会福祉法人博愛へ移行しました。隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持、利用する人たちへのより良いサービスの提供や保護者様の思いを大切にし、より効果的かつ効率的な運営と施設づくりを指定管理者である社会福祉法人博愛と共に進めます。

また、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律が施行されて1年を経過したところです。基本理念は継承しつつ、新たに障がい支援区分が創設され、障がい者に対する支援として、重度訪問介護・地域移行支援の対象拡大が図られることとなります。

した。これらを踏まえ職員の質を高め、利用者様へのサービス支援の充実を図っていきます。

今年3月、
新しい施設が
竣工しました。

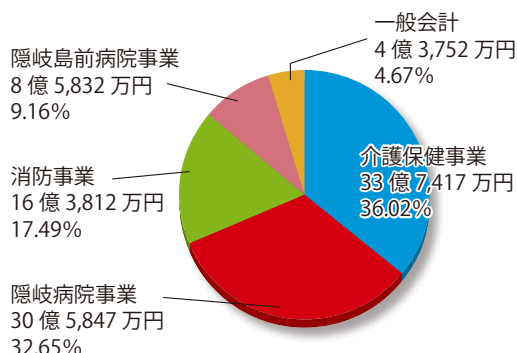


平成26年度隠岐広域連合当初予算の概要

平成26年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の平成26年度歳出予算総額は、93億6659万円です。これは、前年度比21億3594万円の減となっていますが、大きなものとして障がい者支援施設仁万の里整備事業と超高速船導入事業の完了が主な要因です。

93億6659万円の使い道



○一般会計

一般会計は、4億3,752万円で、前年度に比べて5億0,941万円の減額となっています。

これは、超高速船導入事業の完了が大きな要因となります。

○消防事業特別会計

消防事業は、16億3,812万円で、前年度に比べて3億6,558万円の増額となっています。

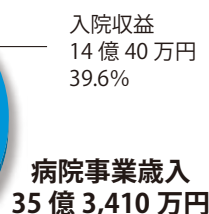
これは、新消防庁舎施設と通信指令台整備による事業費の増が要因です。

病院事業

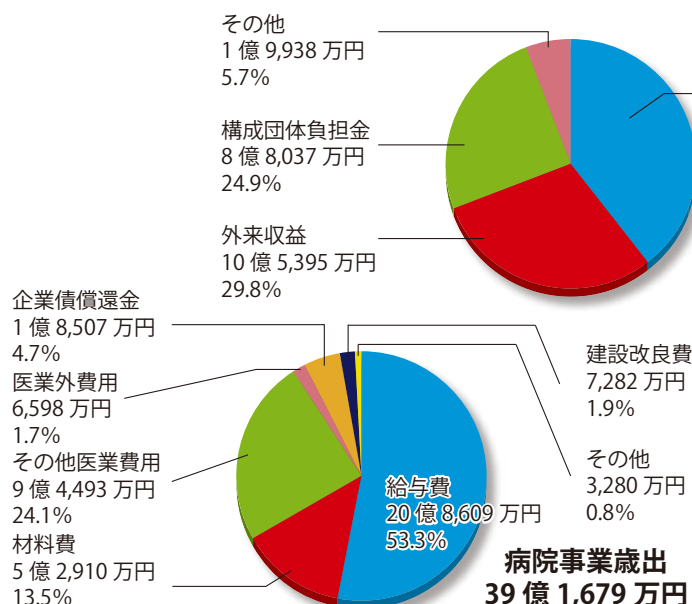
隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は35億3,410万円で、入院収益と外来収益を併せた医療収益が24億5,435万円（69.4%）、構成団体負担金が8億8,037万円（24.9%）を占めています。構成団体負担金の内訳は、島根県が1億2,59万円、隠岐の島町が5億8,001万円、海士町が1,042万円、西ノ島町が1億8,189万円、知夫村が546万円となっています。

歳出総額は、39億1,679万円

で、医師、看護師などの給与費が20億8,609万円（53.3%）、薬・給食材料費などの材料費が5億2,910万円（13.5%）です。その他の医療費用としては医療機器の点検保守料等の経費が9億4,493万円（24.1%）となっています。歳入から歳出を差し引くと3億8,269万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出（原価償却費など）を除くと191万



病院事業歳入
35億3,410万円



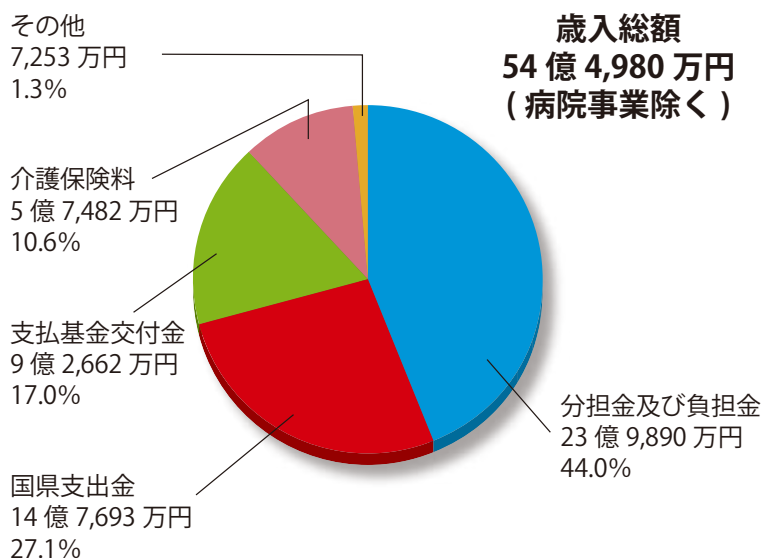
病院事業歳出
39億1,679万円

円の赤字となります。今後、医師をはじめとする医療従事者の確保に努めるとともに、経営の改善に努めます。

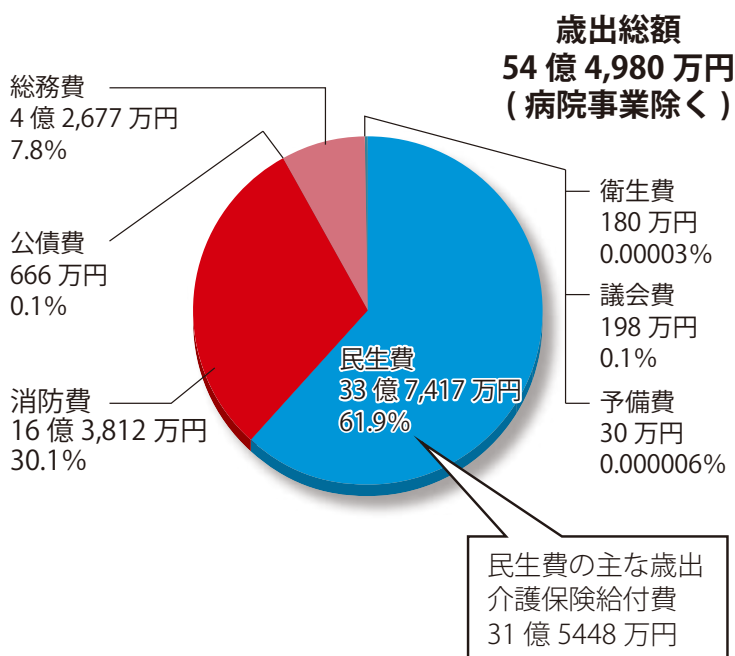
病院事業以外の事業

病院事業以外の歳入総額は、54億4,980万円です。その内訳として、①4町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる介護保険料・支払基金交付金・国庫支出金、③その他、に分けられ、金額の内訳は左図の通りです。

また、歳出の内訳として、①民生費（介護保険給付費・介護保



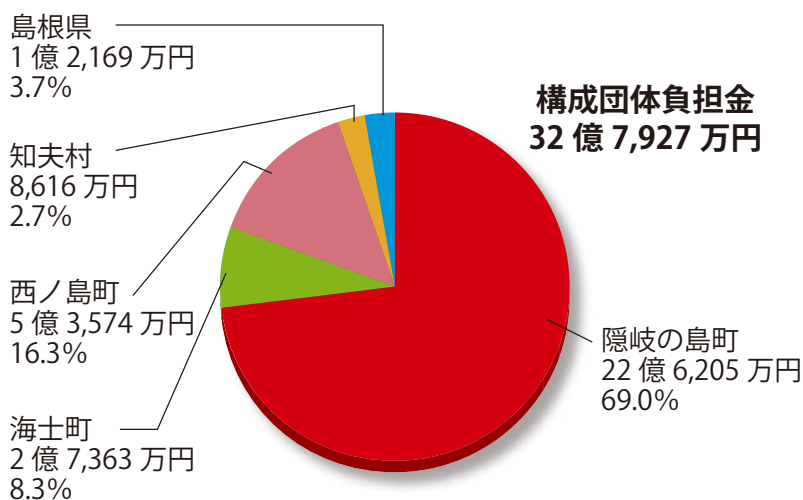
険職員人件費・地域支援事業費等)、②消防費（消防事業に係る事業費・消防職員人件費・庁舎移転新築整備費・デジタル無線整備等)、③公債費（広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をしたお金の返済費用)、④総務費（総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船・レインボープラザ指定管理料等)、⑤議会費（隠岐広域連合議会の運営費



構成団体負担金

構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村からの負担金で、32億7,927万円となっています。

等に係る経費)、⑥衛生費（在宅常番医制に係る委託料）からなり、金額の内訳は左図の通りです。



これは、各事業ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて6億6,389万円の減額となっていますが、これは、障がい者支援施設仁万の里整備事業並びに超高速船事業の完了が大きな要因です。

隠岐島前病院

昨年度、旧黒木保健所を有効活用し、島前地区のリハビリテーションのニーズに対応するため、手狭であった機能回復訓練室（リハビリテーション室）と感染症（新型インフルエンザなど）に対応した診療室を新設し、その他の空きスペースには、医局、院長室、医師の当直室等を併せて新たに整備しました。

また、既設病院内に病児・病後児室を新たに開設し、西ノ島町の子育て支援事業の一環として、病児・病後児保育事業を西ノ島町から受託して行うことになりました。

これらの整備が、今後さらに住民の皆様にとって利用しやすいものになるよう、職員一同一丸となって取り組んでいきます。



機能回復訓練室(1)2F



発熱外来診療室



授賞式が3月28日都内帝国ホテルにて行われました
白石院長は右から1人目

3月19日に日本医師会館で開催された第2回「日本医師会 赤ひげ大賞」選考会で、当院の白石院長が選ばれました。
この大賞は、各都道府県の医師会長より推薦された医師の中から選ばれるもので、今回は全国から5名の方が受賞しました。
医療現場で長年にわたり地域住民の生活を支える医師に贈られるもので、院長はじめ当院スタッフの地域医療に対する実績が認められたものと大変喜んでいきます。
今後も隠岐島前病院職員一丸となって、地域医療の提供に取り組みます。

おめでとう！
日本医師会 赤ひげ大賞受賞！
隠岐島前病院「白石院長」



問い合わせ先
隠岐島消防本部 予防課
☎08512・2・22099

関係者のご理解とご協力をお願いします。
ご不明な点がございましたら左記までお問い合わせください。

・火を使用する器具を祭礼、縁日、花火大会、展示場その他の多数の者の集合する催しに際して使用する場合は、消火器の準備をすること。

・火を使用する器具を祭礼、縁日、花火大会、展示場その他の多数の者の集合する催しに際して露店等を開設する場合は、消防署に届け出ること。

平成25年8月に京都府で発生した福知山花火大会火災を踏まえて次の事が義務付けられました。

**隠岐広域連合
火災予防条例の一部改正について**

お知らせ

隠岐広域連合指定管理者 評価委員会の設置について

現在、隠岐広域連合では、「フェリーおき」「超高速船レインボージェット」「障がい者支援施設仁万の里」「レインボープラザ」の4つの公の施設について、指定管理者制度により管理運営しています。

適正な管理・運営と、利用者サービスの二層の向上を目的に、昨年度より「フェリーおき」及び「超高速船レインボージェット」の指定管理者評価委員会を設置し、外部評価員を加えた10名で組織し、年に2回程度評価を行うこととしています。

評価結果については、隠岐広域連合議会に報告後、ホームページにて住民の皆様にお知らせしています。

今年度は、「障がい者支援施設仁万の里」についても評価委員会を設置し評価を行う予定にしています。



在宅当番医制について

在宅当番医制とは、当番医院を決めて休日（日曜・祝日・年末年始）に救急患者の外来の対応をする制度です。入院を必要とするような重い症状でないとと思われる場合は、当番医に受診しましょう。

隠岐の島町では4つの医院（高梨医院、半田内科クリニック、宇野内科医院、堤内科医院）が、当番を決めて休日の救急患者の外来の対応をしています。当番医院は月に1度、お知らせ便に掲載しているほか、隠岐広域連合ホームページ（www.okikouiki.jp）にも掲載していますのでご確認ください。

島前地区では、各町村の病院、診療所がそれぞれ対応しています。

休日の救急受診が必要なときは、あらかじめ当番医院に電話してから受診しましょう。



当番表

月	日	曜日	当番医院	電話番号
6月	22日	日	高梨医院	2-0049
6月	29日	日	堤内科医院	2-1327
7月	6日	日	宇野内科医院	2-2572
7月	13日	日	高梨医院	2-0049
7月	20日	日	半田内科医院	2-6280
7月	21日	月	宇野内科医院	2-2572
7月	27日	日	半田内科医院	2-6280

医療従事者募集

隠岐病院：【助産師・看護師・薬剤師・臨床工学技士】

隠岐島前病院：【看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士】

隠岐病院・隠岐島前病院では医療スタッフを募集しています。



わたしたちと一緒に
働きませんか。

◎ 問い合わせ先 ◎

隠岐広域連合立隠岐病院《電話：08512-2-1356》

担当：総務課(西村)

隠岐広域連合立隠岐島前病院《電話：08514-7-8211》

担当：総務課(天草)

レインボープラザからのお知らせ

1. 松江駅・市内病院等への朝の無料送迎 増便

9:00 発の運行を始めました。

※従来の**7:30 発**の便も変わらず運行いたしております。



2. 隠岐島民限定学割プラン

①内 容：備品（タオル、歯ブラシなど）が不要の場合、一部屋につき **525 円引き**

②対 象：隠岐島内の小学生から高校生

※お子様の扱いは、中学生から大人扱いです。小学生については、添い寝の場合でも施設利用料として **1,620 円**が発生致します。

3. 隠岐島民限定 3階フロア貸切宿泊プラン

①内 容：3階にあるシングル4部屋、和室1部屋、バリアフリータイプのツイン1部屋、第二・第三研修室の全室を提供致します（研修室のみバス・トイレなし）。

②料 金：一泊素泊まり **54,000 円**（備品あり）

50,760 円（備品なし）

③定員人数：25名様（定員以内であれば何名様からでも利用可）

4. ビアホール 開催のお知らせ

①期 間：5月30日（金）～9月7日（日） ※毎週月曜日は定休日

②時 間：18時～21時（ドリンクのラストオーダーは20:50）

③料 金：男性 **3,800 円**／女性 **3,300 円**（男女とも高校生以上）

中学生 **2,700 円**／小学生 **1,500 円**／幼児（3歳以上）**500 円**（表示は全て税込）



Rainbow
plaza

レインボープラザ

〒690-0825 松江市学園1丁目8-8 TEL0852-27-6900 FAX0852-27-6915

●ご予約は、予約専用ダイヤル  0120-27-6910

<http://www.oki-island.jp/rainbow/>

